

2025年3月25、26日

早稲田大学校友会代表幹事

萬代 晃

2025年3月学部卒業式・大学院学位授与式祝辞

皆さん、こんにちは。只今ご紹介いただきました、早稲田大学校友会代表幹事の萬代でございます。校友会を代表いたしまして、一言お祝いを申し上げます。

本日も卒業の皆さん、そしてこれまで皆さんを支えて来られたご家族・ご親族の皆様、ご卒業、誠におめでとうございます！

本日も参加の多くのみなさんが入学した2021年4月は、いまだ新型コロナウイルス感染症による社会的な影響が続いていました。その後、社会活動が徐々に回復していったとはいえ、皆さんにとって、勉学や課外活動をはじめとする学生生活を継続する上で、沢山の苦労を重ねてきたことと思います。そして本日、皆さんは特別な思いで卒業式を迎えられたことでしょう。だからこそ尚更、卒業生の皆さんを心からお祝いするとともに、校友会の代表として是非メッセージをお届けしたいという熱い気持ちで、今は胸が一杯です。

さて、皆さんは、卒業と同時に全員の方がもれなく早稲田大学の校友となり、校友会の会員となります。この機会に、早稲田大学校友会について少しご説明をさせていただきます。早稲田大学では卒業生を「校友」と呼びます。そして「校友会」とは早稲田大学卒業生による同窓会組織になります。

早稲田大学校友会は、1885年（明治18年）に誕生しました。早稲田大学の前身である「東京専門学校」は1882年に創設され、1884年に早くも第1回卒業生11名、1885年には67名の卒業生を送り出しました。そして、1885年12月13日、東京都麹町区「富士見軒」において、発起人代表で後に初代学長・第3代総長となる高田早苗はじめ大学関係者と卒業生50余名が集まって校友会発足の会合を開き、ここに早稲田大学校友会が産声をあげました。その後、「東京専門学校」から早稲田大学への改称を経て、校友会は早稲田大学の歴史に常に寄り添い、思いを共にしながら、今日（こんにち）に至ります。わずか数十名の校友からはじまった早稲田大学校友会は現在会員数69万人を数え、日本を代表する同窓会組織として発展しました。そして今年12月には設立140周年という節目を迎えます。

校友会の活動方針は、母校そして後輩である現役学生に対する支援と、校友相互の人脈づくりや親睦を図ることにあります。現在の組織は大学内に本部を置き、田中総長を校友会会長に頂き、約60名の幹事団が中心となって運営しており、毎年2億円から3億円程度を、奨学金

を中心とする現役学生への支援のほか各種母校支援に充当しております。

日本全国の地域、年次、職域、海外など約1,400の稲門会が組織され、活発に活動しております。早稲田の誇りはこの69万人の校友のパワーです。企業人・経営者をはじめ、総理大臣から地域の世話役、政治家、官僚、法曹、スポーツ、作家、芸術家、医者、メディア等々、日本はもとより世界中のありとあらゆる分野で校友が活躍しており、社会に貢献しています。このような早稲田の校友の多様性が早稲田の活力であり誇りです。

また、かつては校友会の組織はともすると男性が中心を占めてきたイメージがありますが、本日より卒業されるみなさんの顔ぶれが多様性に満ちているのと同じように、近年は校友会組織のあり方も大きく変貌しつつあります。

性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢などの違いにかかわらず、あらゆる校友が安心してこちよく校友会活動ができる場所づくりを目指しています。ダイバーシティの尊重は校友会にとってももっとも重要な価値観のひとつと考えています。

そして、素晴らしい伝統を継承し、時代にあわせて柔軟に変化しながら、私たち校友会は、「心の故郷（ふるさと）、早稲田」とともにあり続けたいと願っています。校友会はあらゆる立場の校友の皆さんに広く扉を開いて、参加をお待ちしています。

また、これから皆さんが実社会で活躍される中で、人材の宝庫・早稲田大学校友会という組織とネットワークを存分に活用されることも大歓迎であります。日本はもとより世界各地、各業界、各卒業年次など様々な稲門会が卒業生の皆さんをお待ちしています。各稲門会の連絡先は校友会のホームページに掲載されていますので、是非、稲門会の扉を叩いて私たちの仲間に加わってください。そして、ゆくゆくは母校の後輩である現役学生たちの力強い応援団としても温かいご支援をいただければと願っております。

今後、皆さんが歩んでいかれる途中には、楽しいことや嬉しいことばかりではなく、辛いこと、悲しいことなど大きな困難が待ち受けているでしょう。早稲田で身に付けた「たくましい知性」、「しなやかな感性」そして「ひびきあう理性」に更に磨きをかけ、この早稲田で学んだという誇りと利他の精神を持って、世界に大きく貢献できるような人になってください

最後になりますが、校友会のキャッチフレーズは「ともに世界へ ともに未来へ」です。卒業生の皆さん、世界へ！未来へ！力強く羽ばたいてください！

卒業5年後に、皆さんを大学にご招待するホームカミングデーで再会できることを心から楽しみにしています。

あらためて、本日はご卒業おめでとうございます！

以 上